

AN.-53

資料番号		0053-01-009-01~07
調査年月日		2008/8/26
調査者		生谷 吉男
名称		慶長裂
糸	素材	絹
	タテ	絹 平無撚
	ヌキ	絹 平無撚
色	地色	茶色地色
	染料・顔料	
	タテ	
	ヌキ	
加工技法	織技法	合わせ糸による綾子綾織で軽目ながら緻密に織られている。
	染技法	巧妙に、かつ緻密に絞られた鹿の子が格子状にあり、写真で示されてるように屈曲形と組み合わせしており、その間に印金が加工され、印金部分は細く緻密に彫刻された型紙で接着剤が型置された逸品である。
	その他	
文様		絞りと印金
形状		裂地
用途		不明
特記事項		
調査所見		裂地が小さくて全容がわからないのが残念である。
製作地		
製作年		
織名称		
法量	縦	340
	横	80
	織耳	
備考		地染は植物染料と推察するが生地表面は顔料のように見える